

令和5年度 優秀実践技術者賞（学生の部）決定！

厳正なる審議の上、優秀実践技術者賞（学生の部）に13件（1チーム、12個人）が認定されました。

○委員長からのお祝いメッセージ

優秀実践技術者賞の受賞おめでとうございます。

皆さんが1年間努力された成果を拝見しました。今年度も、まだまだ続く感染症拡大の影響により、不自由な学校生活を送られていると思いますが、そのような状況でも、研究、開発、ものづくり、課外活動など、皆さんが取り組まれた内容は、大変素晴らしいものでした。通常授業の与えられた課題と異なり、自ら目標設定し、計画を立て、行動して得た成果は、今後の人生を力づけ、貴重な経験になったと思います。

今後も皆さんの益々のご活躍を期待します。



ものづくり大学
教授 武雄 靖

○優秀実践技術者賞（学生の部）受賞者一覧

氏名 (敬称略・順不同)	所属施設名	認定理由
二宮 拓務	関東職業能力開発大学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
蒔田 光生	関東職業能力開発大学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
工藤 莉菜	関東職業能力開発大学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
吉野 天翔	東京都立産業技術高等専門学校	教育訓練の受講において特に顕著な業績を挙げた
石川 晃太郎	東京都立産業技術高等専門学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
小杉 咲矢	東海職業能力開発大学校附属 浜松職業能力開発短期大学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
飯塚 詠士	東京都立産業技術高等専門学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた

鈴木 大地	北陸職業能力開発大学校付属 石川職業能力開発短期大学校	教育訓練の受講において特に顕著な業績を挙げた
高木 滉生	関東職業能力開発大学校	教育訓練の受講において特に顕著な業績を挙げた
渡邊 葵香	東北職業能力開発大学校	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
デジタル製造技術 プロジェクト	大阪電気通信大学大学院	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
長尾 神威	大阪電気通信大学	課外活動において特に顕著な成績を挙げた
植月 もも	大阪電気通信大学	課外活動において特に顕著な成績を挙げた

【事務局】

所 属	氏 名
ものづくり大学	武雄 靖

○受賞者からの喜びの言葉

①北陸職業能力開発大学校 生産機械システム技術科 室 侃 氏

この度は、優秀実践技術者賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。

私は授業で取り組んだ開発課題実習で一つのユニットの担当として設計や製作を行いました。機械科のリーダーとしてメンバー間の意思疎通を図りチームをまとめ、ビジョンを明確にすることで定めた課題を達成できるように努めてきました。その成果としてポリテックビジョン in 新川では校長賞銀賞を頂くことができました。指導してくださった先生方や一緒に製作してきた仲間と頑張ってきたことが報われてよかったです。

私は4月から就職し社会に出ます。社会で働いていく中で、これまでに身に着けた技術・技能では及ばず困難に直面することもあると思います。ですが本賞の受賞を励みに今後は身に着けている技術・技能を向上させ、困難を乗り越えていきたいと思っています。



受賞後の風景

②関東職業能力開発大学校 生産機械システム技術科 GROUP10 様

この度はこのような賞を頂き大変光栄に存じます。

私は開発課題で鉄骨造の資材収納庫を製作しました。私自身高校から建築について学んできましたが、木造とRC造について触れる機会が多かったため、鉄骨造の実習や鋼材を使った構造物の製作機会がほとんどなく新しい挑戦でした。実習の中では自分の分からない知識や工具の使い方など、多くの「知らない・使えない」から「知っている・使える」の変化にやりがいを感じてました。

開発課題では沢山の失敗をしてきました。図面の修正や溶接部分の施工不良など、多くの問題が発生して本当に建物が形になるか不安になることもありました。しかし、そこではグループワークの大切さを学びました。1人だとできないものでも班の人と協力することで多くの問題を解決することができました。建物が完成した今では過去の苦労がこうして形になって頑張ってきたと心から思いました。これからは社会人になり今以上に大変になると思いますが、本賞の受賞を励みにさらなる技術・技能の向上を図り立派な施工管理人を目指していきます。



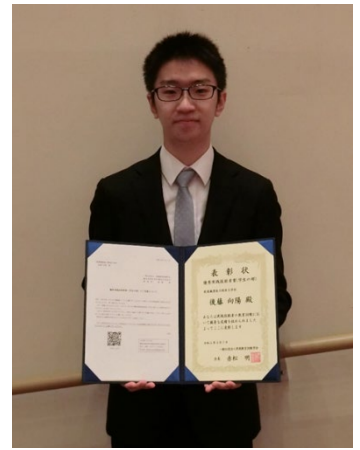
受賞後の風景

③関東職業能力開発大学校 生産技術科 後藤 向陽 氏

この度は、優秀実践技術者賞を受賞することができ、誠に光栄に思います。私は工業高等学校出身でしたが、加工に自信がなかったため加工について学びたいと考えていました。そのため、専門

課程の2年間は特に旋盤加工に力を入れて取り組んできました。放課後等に時間を設けて旋盤加工の練習を行い、1年次では関東職業能力開発大学校ものづくり競技大会の一般クラスで銅賞、2年次では技能検定2級の実技を100点で合格し、とちぎものづくりフェスティバルの一般クラスで銅賞を受賞することができました。上手く寸法が出ないなどで悩む事がありましたが、毎日考えながら加工することで解決策を見つけることができ、臨機応変に対応することができるようになりました。この2年間で旋盤加工に取り組んできたため、今では加工に対してとても自信を持つことができるようになりました。

応用課程へ進学後は専門課程で学んだことを踏まえて、さらなる技能・技術の向上ができるよう様々な事に積極的に取り組んでいきたいと考えています。



受賞後の風景

④ 関東職業能力開発大学校 生産技術科 齋藤 佑介 氏

この度は、優秀実践技術者賞を頂きありがとうございました。普通科高校から関東職業能力開発大学校に入学しており、見るもの、やるものがどれも新鮮で面白いことだらけでした。

その中で私は機械製図に興味を持ち、製図についてより深く学びたいと思い、周囲の先生方からの手厚い指導のもと、若年者ものづくり競技会に参加しました。結果として銅賞を受賞することができ、これまでに積み重ねてきたものがあつたらこの結果を残せたと思います。

私は応用課程に進学します。専門課程で学んだことや競技大会での経験を活かして、より技術者としてのスキルを身に付けたいです。



受賞後の風景

⑤ 関東職業能力開発大学校 生産機械システム技術科 松尾 銀次 氏

この度は、優秀実践技術者賞をいただき大変光栄に思います。

実践教育訓練学会では、機械系コンテストに参加し銀賞を受賞することができました。これまでに、指導してくださった先生方には感謝しかありません。

関東職業能力開発大学校で学んだことを活かして、4月から職業訓練指導員として頑張っていきたいと思います。

また、実践教育訓練学会の会員としても活動していきますので、今後ともよろしくお願い致します。



受賞後の風景

⑥関東職業能力開発大学校 建築科 大出 育輝 氏 大嶋 謙吾 氏 関 仁美 氏 菱沼 嘉明 氏

私たちは限られた授業の中で作品を完成させることはとても大変でしたが、それでもグループの皆と最後まで諦めずに制作し、松下産業賞を受賞することができました。私は設計競技の取り組みで、一人一人がアイデアを出しあって意見を共有したことが印象的です。各々が周りとは違った意見を出し、それらが合わさってサンドイッチの家ができたので、とても面白いことだったと、当時を振り返って思いました。制作はほとんど休む暇がなかったのですが、皆と制作に取り組んだことは、学生生活最高の思い出です。今後も、グループ活動を行う機会がたくさんあるので、皆と協力して制作する時間を大切にしていきたいと思います。



受賞後の風景

⑦大阪電気通信大学 星野研究室 地域連携ものづくりプロジェクト 様

このたびは、優秀実践技術者賞（学生の部）という、大変名誉ある賞を賜り、恐縮するとともに、誠に嬉しく思っております。また、地域連携ものづくりプロジェクトをご支援して頂いている関係者の皆様には、厚く御礼申し上げます。

星野研究室「地域連携ものづくりプロジェクト」は、不足する設備と製造ノウハウを補完して、お互いの強みを活かしたモノづくりを行なうために構築されました。その成果は、学生金型グランプリ（IMTERMOLD）の金賞受賞や実践加工チャレンジカップ選手権の金賞受賞、本学学長賞などに結び付いています。現在では、学生が主体になって、近隣の公共機関や企業グループへの支援、技能検定機械加工講座の実施なども行なっています。

今後も地域連携ものづくりプロジェクトにご期待ください。



受賞後の風景

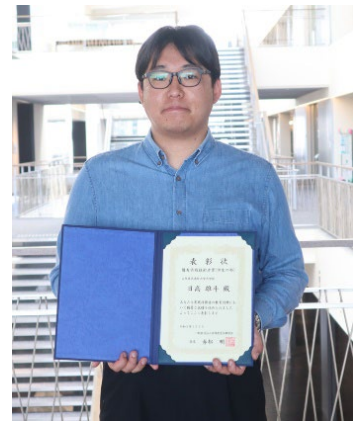
⑧大阪電気通信大学大学院 工学研究科 日高 雄斗 氏

この度は、優秀実践技術者賞（学生の部）を頂き、誠にありがとうございます。また、いつもご支援して頂いている関係者の皆様に感謝いたします。

私は大学院生として、星野研究室で「デジタル製造技術プロジェクト」のリーダーをしています。

本プロジェクトは、3DA モデルによる製品設計手法の開発、3次元 CAD 認定試験の教材作成と講座の実施、AM(3D プリンター)製金型・トポロジー最適化などによる次世代金型の開発を行なっています。その成果は、設計コンテストでの優秀設計賞(日本設計工学会)、2022 年度日本設計工学会関西支部講演会での学生優秀発表賞、3次元 CAD 認定試験 CSWA(初級)・CSWP(上級)講座を実施して 90 名合格させています。

今後もデジタル製造技術プロジェクトのリーダーとして発展に邁進していきます。



受賞後の風景

⑨東京都立産業技術高等専門学校 情報通信工学コース 麦 聖仁 氏

私は第一級陸上無線技術士の資格に挑戦し四科目ある中の惜しくも三科目合格という結果になりました。同校で受験したもののなかから一番合格科目数が多いという理由で選ばれました。この度賞をいただいたのは大変うれしく思うのですがこの思いを次に向けていきたいと思えます。



受賞後の風景

⑩東京都立産業技術高等専門学校 ロボット工学コース 永田 泰斗 氏

この度は、優秀実践技術者賞をいただき光栄に思います。

私がこの賞をいただけたのは、レスキューロボットコンテストへの取り組みが評価されたためだと思っています。コロナによって先輩方が培ってきた技術がなくなり、ロボットの開発は一からのスタートとなってしまい様々な困難に直面しました。しかし学校の授業で学んできたことを活かしてロボットを作り上げることが出来ました。入賞することはできませんでしたがアイデアが評価されて、アイデア賞をいただきました。レスキューロボットコンテストを通して、様々な課題に対する解決策を分析しながら考えていく大切さを知ることができました。

これからは社会人として様々な困難に直面すると思いますが、本賞の受賞を励みに、今後もさらなる挑戦していきたいと思えます。



受賞後の風景

⑪東京都立産業技術高等専門学校 医療福祉工学コース 和田 純弥 氏

この度は、優秀実践技術者賞 を頂くことができ誠に光栄に思います。なにより、これまで私にご指導いただきました先生方、共に学ぶ仲間の皆様には心より感謝申し上げます。

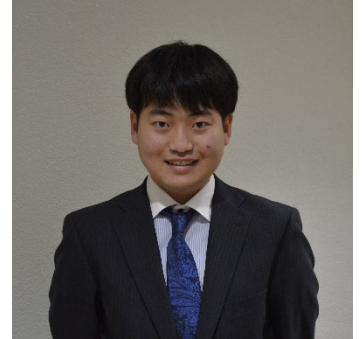
私は、高専本科 4 年時から卒業までの 2 年間、「自動車運転時における煩わしくない注意喚起

の研究」を行ってまいりました。具体的な研究内容としましては、自動車運転時にドライバーがハザードに注意が向いているか視線行動と運転操作データにより推定する検討を行い、データから注意状態を推定するための特徴的な傾向を確認するというものです。

2022年12月には、日本人間工学会関東支部第52回大会・第28回卒業研究発表会において「自動車運転時におけるドライバーの注意状態の推定」と題して発表を行い、発表奨励賞を受賞することができました。2年間取り組んできた研究について第三者に伝え、それに対し評価をしていただいたことは、私にとっても励みになり、これからも Human Vehicle Interaction の研究と真剣に向き合おうという思いが強くなりました。

これから先の研究や人生においても、決して平たんな道のりではないと思いますがチャレンジする気持ちを忘れず、今回の受賞経験を励みに、真摯に取り組む所存でございます。

最後になりますが、これまでご指導くださいました 東京都立産業技術高等専門学校ものづくり工学科医療福祉工学コース古屋友和先生には深く感謝申し上げます。この度は本当にありがとうございました。



受賞後の風景